

# 泰明だより



Taimei・令和 2・2

泰明小ホームページ <http://www.chuo-tky.ed.jp/taimei-es/>

中央区立泰明小学校 第352号  
中央区銀座五丁目1-13  
Tel 03(3571)1765  
Fax 03(3571)0672

## 七十二候「鶏始乳」に思う

副校長 山本 有子

連想クイズです。①柊②鯛③福④鬼⑤豆  
さて、なあんだ？

そうです。「節分」です。大人ならヒント①で即答した方も多かろうと思います。一方、泰明の子どもたちは、どのヒントで「節分」と気付くのでしょうか？もしかしたら「ヒント⑥恵方巻き」まで付けて初めて「まめまきのことだ！」となる子もいるかも知れません。その「まめまき」でさえ、今や風前の灯火で、関西から流行した「恵方巻き」に取って代わられ久しいですし、その「恵方巻き」も「フードロス」「コンビニ・スーパーブラック化の根源のひとつ」等で問題視されています。

そもそも、年4回あった「節分」が、「立春」前日の1回だけ残った現在の2月3日。忙しい現代人でも、「季節を愛でる優雅さをもつ心」を忘れまいと、この1回は守っているのでしょうか。古人は、一年を「二十四節気」に分け、それぞれに名付けたことはご周知の通り。ちょうど今は「大寒」。そして次が「立春」ですね。

しかし、「七十二候」まで知っている方は、少ないようです。昔の人々は、季節の変化を敏感に感じ取り、更に細かく名付けています。ちょうどこの「泰明だより」が発行される1/30～2/3は、「鶏始乳（にわとりはじめてとやになく）」で「野生の鶏が、日照時間の長くなり春の気配を感じて産卵し始める頃」だそうです。続く2/4～2/8は「東風解凍（はるかぜこおりをとく）」だそうです。どうですか、ワクワクしますね。

便利になりすぎて、季節感がなくなりつつある今。改めて古人の感性の鋭さに思いを馳せ、自分の感性も研ぎ澄ませたい思いに駆られます。この感覚は、大切に守っていききたいものです。

一方で温暖化により、この冬は例年にならない温かい日が続いています。節分の機会に、ご家庭で是非、「二十四節気」「七十二候」に基づく日本古来の季節行事について話すとともに、現代のエネルギー問題や地球環境にも話が拡がり、考える子・感じられる子・行動する子がたくさん育つよう願ってやみません。

## 2月のカレンダー

このマークはセカンドバッグ登校日です

1	土		
2	日		東京駅伝
3	月	講話	委員会活動⑥ A
4	火	泰明タイム・読書	新1年生保護者会 囲碁教室(4)②③ A
5	水	🎒	6時間授業 インド大使館訪問(4) B
6	木	🎒	健康優良努力児童表彰式 学年活動(1)③④ B
7	金	保健講話 (石川先生)	囲碁教室(4)②③ 外部評価委員会 A
8	土		
9	日		
10	月	講話	クラブ活動⑥ はじめてのクラシック(4) A
11	火		建国記念の日 少年少女キンボール大会
12	水	🎒	夢みらいプロジェクト B
13	木	🎒	幼稚園との交流給食(1-2) 都公立学校美術展始 B
14	金	🎒	4時間授業 安全指導 A
15	土	🎒	土曜授業公開(4時間授業) 命と心の授業(1,2) プログラミング教室(3) SNS教室(6)地域別児童会④ PTAスポーツ大会 B
16	日		
17	月	講話	安全ポスターコンクール表彰式 A
18	火	泰明タイム・読書	みゆき通り清掃 地域巡回指導 A
19	水	🎒	6時間授業 都公立学校美術展終 B
20	木	🎒	幼稚園との交流給食(1-1) B
21	金	泰明タイム・読書	保護者会(6) A
22	土		
23	日		天皇誕生日
24	月		振替休日
25	火	音楽朝会	小中連携日(6) 命と心の授業(3)⑤ A
26	水	🎒	りぷりんと B
27	木	🎒	6年生以外4時間授業 謝恩会(6) B
28	金		
29	土		

校長相談日 2月17日(月)

9:00～14:00

## 地域別児童会

生活指導部 中迫 亮佑

徒歩以外にバス、電車、地下鉄などの交通機関を利用して登下校をしている泰明小学校では、地域別児童会を開き、望ましい登下校のあり方について話し合っています。会を開く日は、教職員による地域巡回指導、保護者の皆様によるバス乗車当番パトロールも併せて行われますが、大切なことは、子どもたちが公共の場でのふさわしい行動について自ら考え、判断し、実践しようとする意識をもつことだと考えています。バス停や電車内など、校外での立派な行いや姿は自分への自信につながります。そして、その姿は社会における周囲の人たちにも伝わっていくものです。様々なことが多様化している現代では、公共の場におけるマナーやきまりも日々変化していますが、変わらず求められるものは、人と人との心地よい関係性です。地域別児童会では、子どもたちがそのような社会と向き合い、まわりへの思いやりや助け合いの心をもつことのできる人間に成長しているようこれからも組織してまいります。

### 予告なしの避難訓練

生活指導部 伊藤 雅行

先月24日（金）の3校時、地震を想定した避難訓練が行われました。どの学級も授業開始直後の時間帯でした。突然の放送に驚いた児童も多かったようですが、さっと机の下に潜り込み、しばらくしたら防災頭巾を着用して誰をもせず校庭へ避難をすることができました。全員の無事を速やかに確認し終えることができました。

小学校初めての1年生の学級では、今回の訓練を通して「いざという時にどう動けばよいのか」を話し合いました。地震について、大きな揺れを感じたら自分の判断で机の下に素早く潜ること、教室以外では頭上から物が落ちてこない場所に移動したり、手に持っている荷物で頭を守ったりすることが大切であると話し合いました。また、校庭で遊んでいる場合は、校庭の中央やその場にいる教師のもとへ駆けていくことをすればよいとも話し合いました。小学校での生活経験が少ない1年生にもかかわらず、よく考え出すことができたと感じました。

3学期は予告なしの避難訓練を行います。今まで身に付けてきた判断力・行動力を訓練で磨き、そしていざという時に自分の生命を守る行動ができるよう、教職員全員で指導して参ります。

### 自分はっけん

2年担任 林 恵津

2年生の生活科では、「自分はっけん」と題し、子ども達がこれまでの自分を振り返り、今の自分を見つめ、自分の将来について考えていく学習をすすめています。

お家の方へインタビューをし、生まれてから2年生になるまでの自分について、詳しく調べています。生まれた時の写真を見て、「かわいい！」「今と顔が同じだね。」など、赤ちゃんだった頃を目にしたり、お家の方へのインタビューを読み返し、「こんなことをしていたんだ。」と成長を感じたりしています。

今後の学習では、日々見守ってくれている家族のおかげで今の自分がある、という気持ちにも触れさせていきたいと思っています。

### 学校医・学校薬剤師の先生方との特色ある教育活動

養護教諭 小美野 彩

本校の特色ある教育活動の一つとして、学校医の林先生・学校歯科医の石川先生による保健講話を月に1度実施しています。学校医の先生方は、子ども達の実態や興味・関心にあわせて、毎回内容を考えてくださっています。例えば、インフルエンザが流行する前には冬場に流行る感染症の話、口腔に関するけがが増えている時期には歯や口のけがの予防と手当についてなど、そのときに必要な情報をイラストや映像・グラフ等を用いて分かりやすく教えてくださいます。朝の20分間という短い時間ですが、医療の専門家から直接、健康についての話を聞く機会は、他校にはない本校独自の教育活動であり、子ども達の生涯にわたる健康観を高くむ上でも非常に意義のある貴重な機会となっています。

子どもたちは学校医や学校薬剤師の先生方に支えられ、健康で安全な学校生活を送ることができています。今後も、更なる連携を深め、子ども達の健康の保持・増進を引き続き進めてまいります。ご協力よろしくお願い致します。

学校薬剤師の清水先生は長年の学校衛生活動に寄与していることを評価され、「令和元年度東京都教育委員会表彰（健康づくり功労）」を受けられました。清水先生には、毎年学校の衛生検査を行っていただくとともに、私達へ保健衛生にかかわる指導もしていただいています。